

最終版

令和3年10月8日

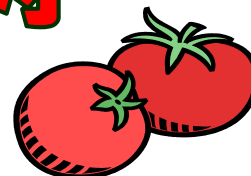
JA山武郡市

営農部

営農振興課

関係各位

トマト黄化葉巻病 定点調査報告



コナジラミ類捕獲頭数(ホリバー1枚あたり、10日間基準)

単位:匹

	やさいの里						芝山	山武		第一-C		合計
	南郷	松尾	上堺	鳴浜	豊岡	大総	二川	日向	睦岡	九十九里	白里	
8/25	400	40	30	9	200	40	30	-	50	12	20	831
9/5	300	8	7	9	300	30	40	0	30	16	16	756
9/15	800	12	8	15	8	40	100	1,000	30	37	8	2,058
9/25	800	60	80	8	14	300	150	1,000	50	89	9	2,560

黄化葉巻病発病株数(調査圃場内増加数)

	やさいの里						芝山	山武		第一-C	
	南郷	松尾	上堺	鳴浜	豊岡	大総	二川	日向	睦岡	九十九里	白里
8/25	5本未満	-	-	-	5本未満	-	2	-	1	5本未満	5本未満
9/5	0	0	0	0	3株	4株	0	0	0	1割未満	3割
9/15	2株	0	0	0	3株	4株	2株	1株	0	1割未満	3割
9/25	4	10	0	0	3	4	0	0	0	1割未満	3割

今後は病害の発生にも注意して下さい!

9月中旬調査以降、コナジラミの捕獲頭数が増加した圃場では、5段目以降の生長点において黄化葉巻病の症状が確認されており、発病株数も多くなっています。発病株でも着果していれば収穫することは可能ですが、保毒虫を増やす原因となり、次年度の被害につながります。今年の発病状況を確認し、次年度の対策に繋げてください。

今後は気温の低下や、秋雨による湿度の増加が懸念されます。ハウス内の温湿度管理を行ない、着色の確保や病害虫対策に繋げてください。特に注意が必要な病害虫は、『葉かび病』や『すすかび病』、『オオタバコガ』や『ハスモンヨトウ』です。発生する前からの早めの防除を心掛けてください。